

4月26・27日 地域交流会が開催されました



2023年度第1回の地域交流会全体会が、4月26日は北・東灘・垂水・西区の4区、27日は灘・中央・兵庫・長田・須磨区の5区を対象に開催されました。両日とも、会の冒頭に各区で活動しているグループや各区会からの活動内容の紹介と、区単位での相互協力の呼び掛けがあり、その後、地域グループ別に分かれて新入生の紹介、代表者の選出がありました。



5月29日（月）には選出された各グループ代表と、グループや各区会との顔合わせで、今後の協力体制の確認を行う予定です。

「SC 泉台」地域美化活動および花壇整備



「SC 泉台」グループメンバーと活動模様

地域交流会「SC 泉台グループ」では、毎月第1日曜日（5月と10月は第2日曜日）に地域の歩道美化活動を行っています。4月2日午前9時から約1時間、カレッジ現役生5人と卒業生6人が、落ち葉掃きと草むしりを行い、ゴミのないきれいな歩道になりました。

美化活動終了後、6人は近くの泉台小学校の校庭に移動し、同グループが手入れをしている花壇に水やりと肥料をやりました。この日は1～6の数字のカタチに植えられたチューリップが満開でした。

同グループの2022年度代表：亀井平さん（美工28期）は、「ここ数年、現役生が少なくなってきました。この地域での活動・参加を増やすためには、学区ごとにグループを統合することをカレッジが検討してくれることを願っています。現在、卒業生も私たちの活動をサポートしてくれているので、地域活動を長く無理せずに続けたいと考えています」

2023年度代表：池内則行さん（園芸29期）は、「コロナ禍前までは、泉台グループで懇親会を開催していました。新学期には7人の新入生がこの地域に入学すると聞いており、地域活動が活発になるのでは」と期待を寄せておられました。



メンバーが手入れしている泉台小学校の花壇

「すずらん」地域美化活動と学習支援



4人で奮闘している「すずらん」グループ

地域交流会「すずらん」は、毎月第1土曜日の1時間程度、中山公園（北区鈴蘭台南町）にて、自治会主体の美化活動の補助的なお手伝いとして、春は草引き冬は枯葉清掃を中心に美化活動を行っています。

メンバーは4人と少人数ですが、現在休会されている卒業生1人も昨年度まで一緒に活動されていました。また、現在4人のメンバーは、地域活動と併せて、校区の鈴蘭台小学校の学習支援活動にも各人が月1回の支援に行かれています。

同グループ代表の加藤公章さん（食文28期）は、「4人のチームワークが良く、協力的に活動いただいている。今年度は新入生が同グループに加わると聞いているので楽しみです。学習支援については初めに戸惑いもありましたが、今は慣れて楽しく見守りを続けています。卒業後も地域活動を続けていきたい」とお話しされていました。



中山公園でグループメンバーによる作業

こどもの日「わいわいストリート」は大勢のシルバーカレッジ学生・わ 会員の支援で開催されました



5月5日こどもの日、しあわせの村芝生広場にて、小学生までを対象とした「わいわいストリート」を開催しました。

開催の1週間前には雨の天気予報でしたが、当日は晴天に恵まれ、午前・午後の部ともに受付1時間前から大勢の人が列を作り、親子あわせて1400人が入場されました。なお、受付開始早々に木工作・紙すき・吹矢・パクパク人形作りの整理券がなくなりましたが、その他、けん玉・竹馬・こま・サーキット遊び・折り紙・紙とんぼ・マジック・あやとり・紙タコ釣り・輪投げ・ボール投げなどのコーナーにも多くの子どもさんたちの行列ができ、普段体験できない“昔あそび”に歓声が上がっていました。

支援スタッフは、シルバーカレッジおよびわ 会員から大勢のボランティアが参加いただき、子どもたちと一緒に楽しみました。

2023年度学習支援学校園ボランティア説明会



4月18日、「令和5年度学習支援・学校園ボランティア説明会」がシルバーカレッジ内にて開催され、現役生も含む50人が参加しました。

開会にあたり、グループわ 南理事長から学習支援者や学校園ボランティア活動の支援者へのお礼の挨拶があり、続いて神戸市教育委員会教育人材センターの山本センター長から神戸市の学校園に対するボランティア活動支援について感謝のお言葉をいただきました。

説明会では、学校現場経験者の原田理事から「学習支援のあり方と特別支援学級支援の留意点」についての解説と、現場からの声として以下の紹介がありました。

- ・支援活動を通じて、子どもたちだけでなく学校現場からも喜びの声が寄せられています。
- ・ボランティアとして協力いただいた方々からも「学校に行くのが楽しみです」「子どもたちの笑顔や挨拶が励みになっています」「充実感の源になっています」

などの声が寄せられています。その後、「今年度の学校園ボランティアの支援状況」の概要が報告され、質疑応答の後、学習支援の希望者と支援者を要請している学校とをつなげる地域別のマッチングを行いました。

今年度も学校現場と支援者が手を取り合って、子どもたちの笑顔が広がるボランティア活動となることを願っています。

学習支援・学校園ボランティアの説明会・報告会は年に3回開催しています。グループわ では、ボランティア活動の

最初の一歩を躊躇なく踏み出せるようにサポートしています。お気軽にご相談ください。

「健康倶楽部」セミナーでの前田学長講演



第8回健康増進セミナーは、3月21日しあわせの村野外活動センターにて、シルバーカレッジ学生・わ 会員から計44人が参加され開催されました。

午前の部では、シルバーカレッジの前田学長による「フレイル予防と介護予防～健康寿命を延ばすために～」の講演が行われました。健康寿命を延ばすためには、まず健康に関する情報を入手・理解し、積極的に取り組む力であるヘルスリテラシーの向上について強調され、それによる必要な行動として、ウォーキング、人・社会的つながり、ボランティア活動の重要性を挙げられました。これらはカレッジ生やグループわ 会員には備わっているので大丈夫ですね。

フレイルリスクを低下させる事例のお話ではペット飼育が規則的な生活維持で効果があるとお話では、参加者からは「ホー」という反応がありました。また、「自分は何歩あるけば良いのか？」等の質問についても、分かりやすく説明いただきました。午後からは、体組成や骨密度測定、介護予防体操、CogEvo（認知機能チェック&トレーニング）などのアクティビティがあり、充実した健康的な一日となりました。

